

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の 利用目的及び 利用方法》	●研究の名称 子宮頸部細胞診における人工知能(AI)の異型細胞検出精度に関する研究
	●研究の対象 JA 静岡厚生連遠州病院で 2015 年以降に子宮頸部細胞診検査を受け、細胞診断結果が報告されている患者さん
	●研究の目的 子宮頸部細胞診検査は、膣がんや子宮がんの発見のために子宮の頸部（入り口）の粘膜から細胞を採取して顕微鏡で調べる検査です。その診断は細胞検査士が行っていますが、細胞検査士間での診断の不一致や結果報告までのスピードが問題となります。この研究では、人工知能（A I）を用いて異常な細胞像を解析し、より精度の高い細胞診断と、結果報告までの期間を短縮できる AI の構築を目標としています。
	●研究の期間 研究機関の長による実施承認日から（西暦）2023 年 3 月まで
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
《利用し、又は 提供する試 料・情報の項目 》	●研究に使用する試料・情報 細胞診標本、細胞診検査結果、患者さんの背景（年齢、既往歴など） ※個人を特定しうる情報は一切用いません。
《利用する者	●機関名および責任者名

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

の範囲》	浜松医科大学 再生・感染病理学講座 教授 岩下 寿秀 J A 静岡厚生連遠州病院 検査科 診療部長 上村 隆
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	浜松医科大学 再生・感染病理学講座 教授 岩下 寿秀
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学 部署名： 再生・感染病理学講座 担当者： 栗田 佑希 TEL： 053-435-2223 E-mail： kuri358@hama-med.ac.jp